

## リスクコミュニケーションに関する取組みについて

リスク分析の考え方に基づき、リスク管理、リスク評価を実施する関係行政機関が連携して、リスクコミュニケーションを推進している。食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省、環境省では、それぞれの担当官による4府省リスクコミュニケーション担当者会議を定期的を開催するなど調整を図りつつ、従来型の一方的な情報提供にならないよう、分かりやすい情報の提供や御意見募集など双方向のコミュニケーションの実現に努めている。

前回の第15回リスクコミュニケーション専門調査会（平成17年7月4日）の開催以降、食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省が連携して実施した意見交換会は、以下のとおりである。

また、各府省が行ったリスクコミュニケーションに関する取組みを別紙1、2、3に示す。

### 1. 三府省連携による意見交換会（平成17年7月4日～平成17年7月31日）

No	開催日	会議名	開催地
		講演テーマ・講演者	参加人数
1	7月12日	食品に関するリスクコミュニケーション（「食品の安全と消費者の信頼確保のためには何をすべきか」についての意見交換会）	青森県
		「生産から消費までの食品の安全と消費者の信頼確保について」 食品安全委員会委員 本間 清一	310名
2	7月14日	食品に関するリスクコミュニケーション（大阪）- 魚介類等に含まれるメチル水銀に係る食品健康影響評価に関する意見交換会 -	大阪府
		「魚介類等に含まれるメチル水銀に係る食品健康影響評価について」 食品安全委員会汚染物質専門調査会座長 佐藤 洋	84名
3	7月19日	食品に関するリスクコミュニケーション（東京）- 魚介類等に含まれるメチル水銀に係る食品健康影響評価に関する意見交換会 -	東京都
		「魚介類等に含まれるメチル水銀に係る食品健康影響評価について」 食品安全委員会汚染物質専門調査会座長 佐藤 洋	128名

## 2. 今後の予定

開催日	会議名	開催地
8月3日	食品に関するリスクコミュニケーション～魚食と健康に関する意見交換会～	北海道
8月24日	食品に関するリスクコミュニケーション（輸入食品の安全確保及び残留農薬等のポジティブリスト制度の導入についての意見交換会）	愛知県
8月26日	食品に関するリスクコミュニケーション（食品の安全及び消費者の信頼の確保についての意見交換会）	宮城県
8月下旬以降	食品に関するリスクコミュニケーション（妊婦の方々の魚介類等の摂食と水銀に関する注意事項の見直しについての意見交換会）	東京都 大阪府
9月9日	食品に関するリスクコミュニケーション（輸入食品の安全確保及び残留農薬等のポジティブリスト制度の導入についての意見交換会）	千葉県

## 食品安全委員会におけるリスクコミュニケーションに関する取組について

最近(平成17年7月4日~平成17年7月31日)の実施状況

### 1. 意見交換会等の開催状況

平成17年7月14、19日に大阪、東京で、魚介類等に含まれるメチル水銀に係る食品健康影響評価に関する意見交換会を開催した。食品安全委員会汚染物質専門調査会 佐藤洋座長より、「魚介類等に含まれるメチル水銀に係る食品健康影響評価について」と題して、講演をいただいた後、消費者団体代表、全国漁業共同組合連合会代表、厚生労働省、農林水産省を交えたパネルディスカッション、会場参加者との意見交換を行った。

### 2. 意見募集の実施状況

募集期間	案件名	応募状況 (通数)
平成17年7月7日 ~8月3日	2-エチル-3-メチルピラジン及び5-メチルキノキサリンに係る食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての意見・情報の募集	実施中
平成17年7月7日 ~8月3日	「ワタ281系統」「ワタ3006系統」の安全性評価についての御意見・情報の募集	実施中

### 3. 情報の発信

時期	媒体	内容
H.17.7.25	ホームページ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Q熱に関するファクトシートの更新(報告数の追加、更新、参考文献の追加)</li> <li>・分野別情報「プリオン専門調査会(米国及びカナダから輸入される牛肉等に関する食品健康影響評価(委員会の議論の概要))」を更新</li> <li>・分野別情報「プリオン専門調査会(米国及びカナダから輸入される牛肉等に関する食品健康影響評価(委員会の議論の概要(英訳)))」を掲載</li> <li>・英語版のTopics BSE &amp; vCJD に Deliberation of the Food Safety Commission on the import of beef and beef offal from the U.S.A. and Canada を掲載</li> <li>・トピックス：BSE 及び vCJD について(米国及びカナダから輸入される牛肉等に関する食品健康影響評価(委員会の議論の概要))を更新</li> </ul>

		・トピックス：BSE 及び vCJD について（米国及びカナダから輸入される牛肉等に関する食品健康影響評価(委員会の議論の概要（英訳））を掲載
--	--	---

#### 4．その他の取組

##### (1)「食の安全ダイヤル」を通じた質問・報告の把握

受付件数（平成17年6月1日～平成17年7月29日）

内 訳	6月	7月
食品安全委員会関係	16件	20件
食品健康影響評価関係	16件	19件
食品安全基本法関係	0件	1件
リスク管理一般関係	8件	9件
その他	3件	1件
合 計 (うちBSE関係)	43件 ( 9件)	50件 (11件)

##### 主な質問等

- ・残留農薬のADIの設定は、胎児への影響についても考慮されているのですか。(6月)
- ・魚介類等に含まれるメチル水銀の評価結果案について意見募集が行われていますが、この評価結果案のポイントについて教えてください。(6月)
- ・食中毒原因微生物のリスク評価については、食品安全委員会が自らの判断により評価することを決定したと聞きましたが、決定までの経緯と今後の審議について教えてください。(6月)

##### (2)「食品安全モニター」を通じた意見等の把握

BSE関係の意見をはじめとして、6月中には48件、7月中(28日現在)には50件の報告があった。リスクコミュニケーション関係では、どんな初歩的な疑問、誤解にもていねいに答える手立て、努力が必要とする意見や、マスコミに正確に報道してもらうためのマスコミに対する広報活動が重要である旨の意見などが寄せられた。また、6月～7月にかけて、食品安全モニター会議を全国7会場で10回開催した。

(別紙2)

## 厚生労働省におけるリスクコミュニケーションに関する取組について

最近(平成17年7月4日～平成17年7月31日)の実施状況

### 1. 意見募集の実施状況

募集期間	案件名	募集状況
平成17年7月7日 ～8月6日	「食品衛生法施行規則(昭和23年7月厚生省令第23号)」及び「食品、添加物等の規格基準(昭和34年12月厚生省告示第370号)」の一部改正に係る意見の募集について(アセトアルデヒド)	募集中
平成17年7月12日 ～8月12日	食鳥処理場におけるHACCP方式による衛生管理に関する御意見の募集について	募集中

### 2. 情報の発信(平成17年7月4日～平成17年7月31日)

#### (1) 食品の安全確保に向けた取組のホームページ「食品安全情報」

食品の安全確保に向けた取組について「食品安全情報」のホームページにまとめ、情報を提供。

#### (2) 主な情報提供の内容

時期	媒体	内容
H17.7.6	ホームページ	平成16年度輸入食品監視指導計画に基づく監視指導結果及び平成16年輸入食品監視統計の公表について
H17.7.7	ホームページ	食品の安全確保に関する取組(更新)
H17.7.11	ホームページ	コーデックス委員会総会における食品中のカドミウムの国際基準値の検討結果について
H17.7.20	ホームページ	牛海綿状脳症(BSE)のスクリーニング検査結果について(週報)
H17.7.20	ホームページ	食品衛生月間の実施について
H17.7.21	ホームページ	輸入届出における食品衛生法違反時例(速報)
H17.7.25	ホームページ	食品に残留する農薬、飼料添加物又は動物用医薬品の成分である物質の試験法について(動物用医薬品ラクトパミン試験法の追加)

#### (3) 消費者からの意見等の受付

「食品安全情報」のホームページ上に、食品の安全性に関する行政の取組や情報提供のあり方についての意見等を受け付けるためのメールボックスを設置し、対応。

## 農林水産省におけるリスクコミュニケーションに関する取組について

最近(平成17年7月5日～平成17年7月31日)の実施状況

## 1. 意見交換会等の開催状況

## (1) 大臣、消費・安全局との意見交換会・懇談会の開催

期間中の開催実績なし

## (2) 個別テーマごとの意見交換会

期間中の開催実績なし

## (3) 地方農政局等における意見交換会等の取り組み

地方農政局、地方農政事務所、沖縄総合事務局において、シンポジウムや意見交換会等の主催やパネラーや講師の派遣を実施。

主な意見交換会

7月12日 食品に関するリスクコミュニケーション(「食品の安全と消費者の信頼確保のためには何をすべきか」についての意見交換会)(東北農政局)

「17年4月末現在での件数」

シンポジウムや意見交換会等の主催 全国計 22回(17年4月～)

(平成15年7月～17年3月 全国計 2,224回)

パネラーや講師の派遣 全国計 133回(17年4月～)

(平成15年7月～17年3月 全国計 9,784回)

## 2. 意見募集の実施状況

募集期間	案件名	応募状況 (通数)
H17.7.14 ～8.13	家畜伝染病予防法施行規則の一部を改正する省令案について	(募集中)
H17.7.8～ 8.8	飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律の規定に基づき規格に合わない飼料に該当するおそれがある飼料を指定する告示の制定案について	(募集中)
H17.7.8～ 8.8	遺伝子組換え生物等の第一種使用規程の承認申請案件に対する意見・情報の募集について	(募集中)

H17.7.6～ 8.6	動物用医薬品等取締規則の一部改正案について	(募集中)
-----------------	-----------------------	-------

### 3. 情報の発信

ホームページやメールマガジンを通じた情報提供

「食の安全と消費者の信頼の確保のための取組」

(URL:[http://www.maff.go.jp/syoku\\_anken/top.htm](http://www.maff.go.jp/syoku_anken/top.htm))

「食品の安全エクスプレス(旧名 食の安全・安心トピックス)」(食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省の食品の安全に関する情報を毎日発信中)

(配信数：11,976通(7月28日現在))

(URL：<http://www.maff.go.jp/mail/index.html>)

なお3年目を迎える7月1日より、メールマガジンの名称を局内職員より募集し、今後より正確かつ迅速に心がけるとの思いから、「食品の安全エクスプレス」に変更した。

★★★お知らせ★★★  
 食品安全エクスプレス 平成17年7月1日発行  
 農林水産省 消費・安全局 消費者情報官  
 ★★★お知らせ★★★  
 ー「消費・安全局の役割」について掲載しました。ー

★★★お知らせ★★★  
 消費者を重視した食品安全行政を進めるために発足した消費・安全局は3年目を迎えました。これを記念して、本日より名称を新たに「食品安全エクスプレス」として配信いたします。これまで同種食品の安全に関する情報を中心に、より正確かつ迅速に配信してまいりますので、引き続きご愛読いただきますようお願いいたします。

★★農林水産省の情報★★  
 7月1日  
 消費・安全局の役割  
<http://www.maff.go.jp/syohi/yakuzari.html>

★★パブリックコメント(ご意見・情報)の募集一覧★★  
 1. 農林水産省  
[http://www.maff.go.jp/pub\\_comment.html](http://www.maff.go.jp/pub_comment.html)  
 2. 関係機関  
<http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public>

★★★ご注意★★★  
 消費者情報に記載したURLで、一部PDF形式のものがあります。  
 PDFファイルをご覧いただくためには農林水産省ホームページ内  
 「当ホームページのご利用に当たって」  
<http://www.maff.go.jp/riyou.html>  
 をご覧になり「4-PDFファイルについて」の下にあります  
 「GetAcrobat Reader」のボタンでAcrobat Readerをダウンロードしてください。

-----

★農林水産省の施策等に関するご意見・ご要望は、以下へお寄せください。  
[http://www.voice.maff.go.jp/maff-interactive/people/ShowWebFormAction.do?FORM\\_NO=4](http://www.voice.maff.go.jp/maff-interactive/people/ShowWebFormAction.do?FORM_NO=4)

★このメールに関するご意見・ご要望、又は、転載を希望する場合は、以下までお願いします。  
[shohisha@maff.go.jp](mailto:shohisha@maff.go.jp)